

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年2月6日
【四半期会計期間】	第25期第3四半期（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）
【会社名】	株式会社ぐるなび
【英訳名】	Gurunavi, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 久保 征一郎
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
【電話番号】	(03)3500-9700(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 副社長執行役員 管理本部長 飯塚 久夫
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
【電話番号】	(03)3500-9700(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 副社長執行役員 管理本部長 飯塚 久夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第24期 第3四半期 連結累計期間	第25期 第3四半期 連結累計期間	第24期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高(千円)	19,920,311	22,454,004	27,265,388
経常利益(千円)	2,246,871	3,365,934	3,153,497
四半期(当期)純利益(千円)	1,344,837	1,943,843	1,959,407
四半期包括利益又は包括利益(千円)	1,343,862	1,969,139	1,974,762
純資産額(千円)	13,457,067	15,621,401	14,098,307
総資産額(千円)	17,693,083	20,453,971	19,103,930
1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)	55.12	79.64	80.31
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額(円)	55.06	79.22	80.20
自己資本比率(%)	75.8	76.1	73.5

回次	第24期 第3四半期 連結会計期間	第25期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日
1株当たり四半期純利益金額(円)	12.49	29.91

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態及び経営成績の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、いわゆるアベノミクスの効果から、景気回復基調にあります。消費者の外出支出はその回復に力強さがみられますが、当社サービスの対象である外食産業は業界内の激しい競争、円安による輸入食材費の上昇等により、引き続き厳しい経営環境にあります。

こうした環境のもと、当社は、個々の加盟飲食店が自らの特長と詳細かつ正確な情報をリアルタイムに提供することで消費者にとっては希望通りのお店選びができると同時に、加盟飲食店にとっては自分のお店に嗜好の合う消費者すなわち新規来店のみならず再来店につながる可能性の高い消費者に目標を定めたマーケティングを行えるよう、さまざまな施策を進めてまいりました。

具体的には、6月より飲食店情報サイト『ぐるなび』の大幅なバージョンアップに着手いたしました。「お店のこだわり」「お店の最新情報」を新たに店舗ページへ追加し、お店の「こだわり」情報をキーワードとした検索を可能にすることで希望のお店を見つけやすくしたほか、7月にコース内容から飲食店を検索し、空席情報の確認やオンライン予約を行うことのできる「宴会・コース予約検索」機能を追加し予約機能の強化を進めております。その他、9月に「シェフの顔が見える店舗ページ」を開始、11月に「席・個室・貸切」ページの新設を行い、店舗ページの情報を充実いたしました。

同時にそれらに対応して加盟飲食店が自らお店の情報を発信するためのプラットフォーム『ぐるなびPRO for 飲食店』の機能強化も進めました。

また、来店客がスマートフォンやフィーチャーフォンを認証端末にかざす（タッチする）ことで、飲食店がそのお客さまの来店履歴情報等を即時に確認し、お客さまへのおもてなしに活用したり、蓄積されたデータを顧客管理や再来店促進に活用したりすることができるぐるなびPRO認証システムの導入を加盟飲食店に進めております。さらにこの認証システムにより、ぐるなびスーパー「ぐ」ポイント、ぐるなびデジタルマネー、Suica等の交通系電子マネーやクレジットカード等多様な決済手段を加盟飲食店が来店客に提供できるようにいたしました。

当社は、これまで当社サイトを通じて蓄積してきたユーザーの外食に関わる嗜好や傾向のデータに加えて、上記の施策を通じて得られる飲食店でのさまざまな認証データをもとにして、「ターゲティング型商品」をはじめとした、より効果的な集客・販促ツールを加盟飲食店に提供しております。

こうした活動の結果、当年1月1日時点のぐるなび会員（登録ユーザー）は1,133万人（前年同期比129万人増）と順調に増加を続けております。また、当第3四半期末の総加盟店舗数は123,855店舗（前年同期末比7.6%増）、有料加盟店舗数は52,538店舗（前年同期末比3.5%増）と拡大基調を維持する一方、当第3四半期におけるストック型サービスの店舗当たり契約高は月当たり41,250円（前年同期比7.8%増）と高い伸びを続けております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は22,454百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

事業の区分別売上高は次のとおりです。

区分		前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	前年同期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	16,630,173	18,575,134	111.7
	スポット型サービス	1,039,271	1,315,433	126.6
	小計	17,669,444	19,890,567	112.6
	プロモーション	561,974	480,499	85.5
	小計	18,231,419	20,371,067	111.7
	関連事業	1,688,892	2,082,936	123.3
	合計	19,920,311	22,454,004	112.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

利益面につきましては、上述の施策により減価償却費、業務委託費等の売上原価が前年同期比30.6%増加しましたが、営業面での業務効率ならびに生産性の向上を進めた結果、営業利益3,353百万円(前年同期比51.6%増)、経常利益3,365百万円(前年同期比49.8%増)、四半期純利益1,943百万円(前年同期比44.5%増)となりました。

#### (2) 財政状態

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金とソフトウェアが増加したことにより、前連結会計年度末と比べ1,350百万円増加し20,453百万円となりました。また負債につきましては、主に法人税等の納付に伴い未払法人税等が174百万円減少したことにより、前連結会計年度末と比べ173百万円減少し4,832百万円となりました。純資産につきましては、主に利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末と比べ1,523百万円増加し15,621百万円となりました。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

#### (4) 研究開発活動

特記すべき事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	92,000,000
計	92,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年2月6日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	25,984,000	25,984,000	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	25,984,000	25,984,000	-	-

(注)「提出日現在発行数」欄には、この四半期報告書提出日に新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残高 (千円)
平成25年10月1日～ 平成25年12月31日	-	25,984,000	-	2,334,300	-	2,884,780

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,572,400	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 24,409,300	244,093	-
単元未満株式	普通株式 2,300	-	-
発行済株式総数	25,984,000	-	-
総株主の議決権	-	244,093	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が900株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数9個が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社ぐるなび	東京都千代田区有楽町 1-2-2	1,572,400	-	1,572,400	6.05
計	-	1,572,400	-	1,572,400	6.05

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

(1) 退任役員

役名	職名	氏名	退任年月日
取締役	執行役員 会長秘書役	溝上 宏	平成25年10月31日

(2) 役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
取締役	副社長執行役員 管理本部長	取締役		飯塚 久夫	平成25年7月1日
取締役	執行役員 会長秘書役	取締役	執行役員 会長秘書役 兼 企画開発本部長付 兼 ブランド戦略室長付	溝上 宏	平成25年8月1日
取締役	副社長執行役員 管理本部長 兼 管理本部リスク管理 統括室長	取締役	副社長執行役員 管理本部長	飯塚 久夫	平成25年11月1日
取締役	執行役員 情報システム部門長	取締役	執行役員 情報システム部門長 兼 情報セキュリティ担 当	鈴木 清司	平成25年11月1日

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,399,344	8,208,336
受取手形及び売掛金	3,948,848	4,083,292
仕掛品	26,647	24,038
未収入金	1,373,321	1,568,844
その他	862,827	842,601
貸倒引当金	414,658	370,986
流動資産合計	13,196,329	14,356,127
固定資産		
有形固定資産	980,335	1,077,225
無形固定資産		
のれん	-	16,891
ソフトウェア	3,056,998	3,432,545
その他	431,140	200,548
無形固定資産合計	3,488,138	3,649,984
投資その他の資産	1,439,127	1,370,633
固定資産合計	5,907,600	6,097,843
資産合計	19,103,930	20,453,971
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	200,691	140,030
未払法人税等	825,560	650,571
賞与引当金	513,363	268,890
ポイント引当金	277,967	237,603
未払金	2,248,792	2,180,472
その他	730,089	1,176,394
流動負債合計	4,796,465	4,653,962
固定負債		
資産除去債務	174,814	176,298
その他	34,343	2,307
固定負債合計	209,158	178,606
負債合計	5,005,623	4,832,569
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	10,699,717	12,149,371
自己株式	1,841,718	1,798,671
株主資本合計	14,077,080	15,569,781
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	35,062	9,766
その他の包括利益累計額合計	35,062	9,766
新株予約権	56,290	61,386
純資産合計	14,098,307	15,621,401
負債純資産合計	19,103,930	20,453,971





( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	19,920,311	22,454,004
売上原価	4,296,296	5,612,733
売上総利益	15,624,015	16,841,271
販売費及び一般管理費	13,412,715	13,487,880
営業利益	2,211,300	3,353,390
営業外収益		
受取利息	5,723	5,569
負ののれん償却額	15,296	-
助成金収入	-	11,144
その他	20,639	8,121
営業外収益合計	41,659	24,835
営業外費用		
支払利息	1,397	643
為替差損	4,691	11,647
営業外費用合計	6,088	12,290
経常利益	2,246,871	3,365,934
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	16,320	-
特別損失合計	16,320	-
税金等調整前四半期純利益	2,230,550	3,365,934
法人税等	885,712	1,422,091
少数株主損益調整前四半期純利益	1,344,837	1,943,843
四半期純利益	1,344,837	1,943,843

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,344,837	1,943,843
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	975	25,296
その他の包括利益合計	975	25,296
四半期包括利益	1,343,862	1,969,139
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,343,862	1,969,139
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

( 継続企業の前提に関する事項 )

該当事項はありません。

( 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 )

該当事項はありません。

( 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理 )

( 税金費用の計算 )

税金費用については、一部の連結会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、第1四半期連結会計期間において、期首の繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度末に取崩しが必要と認められる金額を当該見積実効税率に含めて計算しており、当第3四半期連結累計期間において、繰延税金資産の取崩額84,613千円を税金費用に計上しております。

また、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

( 四半期連結貸借対照表関係 )

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。これらの契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
当座貸越極度額及び 貸出コミットメントの総額	4,500,000千円	4,500,000千円
借入実行残高	-	-
差引額	4,500,000	4,500,000

( 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係 )

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
減価償却費	1,364,706千円	1,885,208千円
のれんの償却額	1,250	2,598
負ののれんの償却額	15,296	-

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月22日 定時株主総会	普通株式	243,986千円	10円00銭	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金
平成24年10月31日 取締役会	普通株式	243,986千円	10円00銭	平成24年9月30日	平成24年12月4日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当第3四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動に関する事項  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月21日 定時株主総会	普通株式	243,986千円	10円00銭	平成25年3月31日	平成25年6月24日	利益剰余金
平成25年10月31日 取締役会	普通株式	244,115千円	10円00銭	平成25年9月30日	平成25年12月4日	利益剰余金

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当第3四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動に関する事項  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

当連結グループは、飲食店販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

当連結グループは、飲食店販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	55円12銭	79円64銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	1,344,837	1,943,843
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	1,344,837	1,943,843
普通株式の期中平均株式数(株)	24,398,600	24,408,448
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	55円06銭	79円22銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	26,653	127,796
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成26年2月5日開催の取締役会において、株式分割について決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を目的とするものであります。

(2) 株式分割の概要

分割の方法

平成26年3月31日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

分割により増加する株式数

平成26年3月31日最終の発行済株式総数に1を乗じた株式数といたします。

平成26年2月5日現在の発行済株式総数を基準に計算すると次のとおりとなります。

株式分割前の当社発行済株式総数	25,984,000株
今回の分割により増加する株式数	25,984,000株
株式分割後の発行済株式総数	51,968,000株
株式分割後の発行可能株式総数	184,000,000株

分割の日程

基準日公告日	平成26年3月14日
基準日	平成26年3月31日
効力発生日	平成26年4月1日

(3) 新株予約権行使価額の調整

株式の分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たりの行使価額を平成26年4月1日以降、次のとおり調整いたします。

	調整前行使価格	調整後行使価格
平成23年12月発行新株予約権 (株式報酬型)	1円	1円
平成23年12月発行新株予約権 (インセンティブ付与型)	900円	450円
平成25年8月発行新株予約権 (インセンティブ付与型)	1,224円	612円

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	27円56銭	39円82銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	27円53銭	39円61銭

2【その他】

平成25年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- (1) 配当金の総額.....244,115千円
- (2) 1株当たりの金額.....10円00銭
- (3) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成25年12月4日

(注)平成25年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月5日

株式会社ぐるなび

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 寺田 昭仁 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 塚原 克哲 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ぐるなびの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ぐるなび及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれておりません。